

第七回

中  
日  
展



森井公正 北の道標



山田秋道 円空



ホセ・バネガス "WANTED"

昭和59年(1984年)10月3日(水曜日) 〇版 (E)

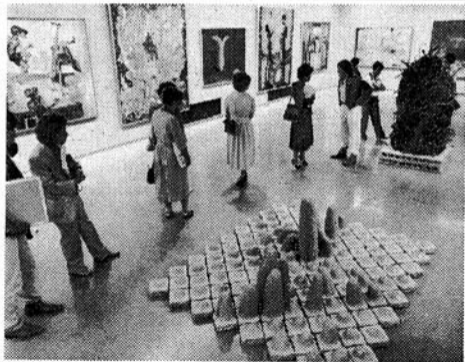
# 中日展が開幕

中部美術界のあすを開く第  
六回中日展(中日新聞社、  
中部日本放送、東海テレビ放  
送、東海ラジオ放送主催)  
が、名古屋市瑞穂区瑞穂通  
一、同市博物館三階ギャラリー  
で開幕した。厳選された百  
六十一点が展示され、美術愛  
好者らでにぎわった。

同日午前十時十分、会場前  
で出品者や来賓ら約百人が参  
加して、開場式と表彰式が行  
われた。主催者を代表して岩  
津良治中日新聞社常務取締役  
が「中部美術界の推進力を目  
指す公募展。ことしは内容を

刷新したので、新しい目で見  
てほしい」とあいさつ。続け  
て中日大賞の神谷かんさん  
(三宅)安城市から十人の入賞  
者に賞状と賞金が贈られ、テ  
ープを切って開場した。

会場では壁面に日本画、洋  
画、版画の意欲作が競い、床  
には彫刻などの立体作品の力  
作がすえられて、新鮮で活力  
あふれる。中部の現代美術の  
のたくましさを示していた。  
同展は十四日までで、八日  
は休み。入場料は一般七百  
円、高大生四百円、小中生二  
百円。



個性豊かな作品が並ぶ中日展会場  
一名名古屋市瑞穂区の名古屋市博物館で